

豊 地 整 第178号
平成20年10月30日

国土交通省道路局長 様

豊郷町長 伊藤 定勉



今後の道路行政についての意見・提案について（回答）

標記の件につきまして、平成20年9月26日付けで依頼ありましたので、

別紙のとおり回答いたします。

今後の道路行政についての意見・提案

様式 ①

①道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

滋賀県豊郷町

市町村が計画する町道新設、改築等の事業を計画するにあたり多種多様の認可(許可・協議)等の調整に多大な労力及び時間を要し、単年度では、工事完了が見込めない状態であり大変苦慮しており、許認可の劣力化を図っていただきますようお願いします。

今後の道路行政についての意見・提案

②-1 地域の現状と抱える課題

様式 ②

滋賀県豊郷町

○現状

国道敷内にある車道と歩道敷が狭く車の大型化により道路幅員及び歩道幅員がなく危険な状態である。

県道においても2車線になっていない箇所があることから、朝夕には集落内生活道路まで混雑してきている。

県道の歩道設置も財政事情で途中休止状態になっている箇所がある。

○課題

国道においては歩道が連続してつながっておらず、歩行者・自転車等が歩道のない所から車道に出て常に危険である。

滋賀県の財政プログラムで、重点整備からはずされた路線については、国・県・町の道路行政機関が地域連携を着実にとれているか住民に見えていない。

活力ある地域づくりを推進するため、交流ネットワークが組織化されていない。

豊郷町の西側に国道8号線・中央には旧中仙道・東側には県道彦根八日市線が縦断しています。又、愛荘町に計画があります(仮称)名神高速道路湖東三山スマートインターチェンジと国道307号線が結ばれ、交通の流れは町内へ3本の県道が東西に横断されているため、町内は碁盤の目状になります。

このことからして、国道・県道がより一層整備されれば渋滞の解消・災害時には緊急避難路として効果が期待できます。

町としましては高規格幹線道路から町道に至る道路網は活力ある地域づくりを推進するうえで、住民に安心安全で過ごせるための重要な社会資本整備であり、今後とも道路整備につきましては多方面にご協力を賜るようご指導をお願いします。

今後の道路行政についての意見・提案

様式 ④

滋賀県豊郷町

③道路施策の重点事項(代表事例、期待する効果や評価等)

○重点事項	○代表事例	○期待する効果や評価等	○その他
・地域活力の向上	近江鉄道の豊郷駅や病院を中心とする市街地を形成する商業活力の向上。	少子高齢化が進むなかで、若者が喜んで定住してくれる、活気ある町づくりを期待する。	
・総合的な交通安全対策及び危機管理の強化	見通しの悪い交差点の改良。 信号機や照明灯の設置等安全施設の充実。 拠点避難所を核とした緊急避難経路の整備。	災害時における迅速な復旧対応が可能となる。	
・少子・高齢社会に対応した子育て環境、バリアフリー社会の形成	通学路での歩道設置と病院や介護施設等の福祉施設へ通じる道路のバリアフリー化。	安心・安全で誰もが住みたくなるゆとりある生活環境の実現。	